

令和3年度(2021年度)
厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)
分担研究報告書

拠点病院集中型のHIV診療から、地域分散型のHIV患者の医療・介護体制の構築
東葛地域のHIV診療に関する研究

研究分担者 塚田 弘樹 東京慈恵会医科大学附属柏病院 感染制御科教授

研究要旨：エイズ患者の長期療養体制の確立には地域完結型医療・介護体制を確立し地域の包括医療を担うことである。東葛北部地域のエイズ治療拠点病院における当院スタッフの研修を行い、将来のHIV診療を担うスタッフ育成を行った。看護師および診療チームを立ち上げ基盤のモデルとなるよう他地域にも転用することが重要である。

A. 研究目的

厚生労働省から、「エイズ患者の長期療養体制構築事業」との協働の提案があった。エイズ予防指針をもとに、HIV感染症患者が良質かつ適切な医療を居住地で安心して受けられる体制を求めるものである。患者の高齢化を背景に東京の医療施設からの紹介患者が増加している現状をふまえ、訪問看護ステーションや介護施設、ケアマネージャーなど職能別組織のネットワーク(病院間診療連携の補完機能)確立が急がれる。地域包括ケアとの連携に必要な基盤構築を目指して研究を進める。

B. 研究方法

令和3年度は、当院がエイズコーディネーターナースが不在であった実情を改善し、目的達成のため

めの院内の基盤づくり、および紹介される患者の情報収集効率化を図る。

C. 研究結果

看護部の協力で、2名の担当看護師の配置を獲得でき、医師2名、MSW3名、薬剤師2名、さらに医療連携室から1名の事務員とともにHIV診療ケアチーム立ち上げができた。3回の院内スタッフ向け勉強会も開催した(表)。MSWとの協力でHIV患者情報シート(図)を作成し、都内など他病院から紹介されてくる患者を事前にチームで効率的に情報共有できるフォーマットができた。当院のHIVチームから声をかけ、感染患者の受け入れ可能な訪問看護ステーションの候補探しを開始した。

(図)

2021年度 HIV診療に関する活動報告

東京慈恵会医科大学附属柏病院 感染制御部
塚田 弘樹 印

以下の通りHIV診療に関する勉強会を開催したため報告いたします。

HIV拠点病院の一員として一緒に学ぼう！<part 1>『HIVの基礎知識～初級編～』
題名：HIV感染症-治療の進歩と今後の課題-
日時：2022年1月28日
場所：柏病院D1A・B会議室およびZOOM (WEB) 開催
出席者：柏病院医師、看護師、薬剤師、MSW

HIV拠点病院の一員として一緒に学ぼう！<part 2>『HIVの基礎知識～中級編～』
題名：HIV治療薬について、HIV患者さんが利用できる社会資源
日時：2022年2月28日
場所：ZOOM (WEB) 開催
出席者：柏病院医師、看護師、薬剤師、MSW

HIV拠点病院の一員として一緒に学ぼう！<part 3>『HIVの基礎知識～上級編～』
題名：HIV患者の地域連携とその課題
日時：2022年3月25日
場所：ZOOM (WEB) 開催
出席者：柏病院医師、看護師、薬剤師、MSW

以上

患者情報シート

今療の診療に活用させていただくため、可能な範囲でご記載をお願いいたします。

フリガナ		性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女
患者氏名				
生年月日	年 月 日 (歳)			
性別				

誕生日	年 月 日 (医療機関：)
A市T種入開始日	年 月 日 (医療機関：)
現在の処方内容	
最終処方日	年 月 日
最新処方	処方日： 年 月 日 処方内容： 剤名
アドヒアランス	<input type="checkbox"/> 厳守 <input type="checkbox"/> 準守 (理由：)
病状	<input type="checkbox"/> 軽 <input type="checkbox"/> 中 (理由：)
状態	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 悪化 (理由：)
健康保険	<input type="checkbox"/> 国民健康保険 <input type="checkbox"/> 国民年金 <input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> 医療保険(労災) <input type="checkbox"/> 労災(労災) <input type="checkbox"/> 自費
身体障害者手帳	<input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 申請中 (申請日：) <input type="checkbox"/> 取得済 (級)
厚生医療	<input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 済 (所属機関： 年 月 日まで)
国籍	<input type="checkbox"/> 日本国籍 <input type="checkbox"/> 外国籍 (国：)
日本産	<input type="checkbox"/> 帰化 <input type="checkbox"/> 帰米 <input type="checkbox"/> 帰露 <input type="checkbox"/> 帰韓 (良好・まあまあ・不良)
	<input type="checkbox"/> その他 (帰米前・帰露前・帰韓前)

東京慈恵会医科大学附属柏病院 感染制御部
2022年3月

D. 考察

院内組織確立は、地域の包括ケアを担う他職種への働きかけの上で大きな基盤となる。訪問看護師、施設介護者、調剤薬局、ケアマネージャーなどへの教育活動も開始していく。歯科受診など地元での患者ニーズに役立つ情報収集も、医療連携室との協力で可能になる。将来のHIV診療を担うスタッフ育成においても機能することが期待される。

E. 結論

情報の共有、地域へ情報発信と診療支援を推進するためにキーとなる看護師・および診療チームを院内に確立できた。これを基盤に東葛地域の3拠点病院との症例検討、情報共有なども図り、それぞれの地域で長期療養体制の構築に必要な人材づくり、教育を推進していきたい。

G. 研究発表

1. 論文発表

泉澤友宏、金子知由、塚田弘樹、他. Clostridioides difficile 感染症における metronidazole の有効性の検証. 日化療会誌 2022; 70 (2): 210-6.

2. 学会発表

口頭発表
なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし